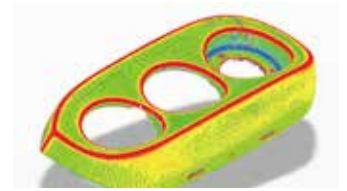


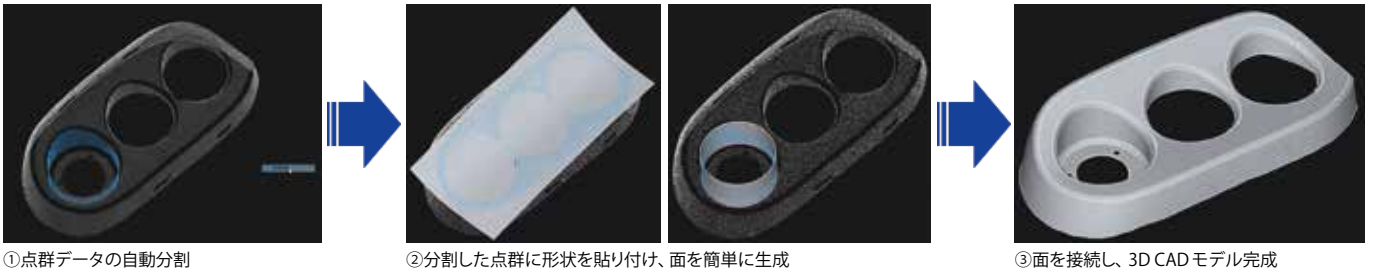
■ ZRE (ZEISS Reverse Engineering)

ZREは、ワークの測定結果をもとに3D CADモデルの作成・修正を行うソフトウェアです。直感的なリバースエンジニアリング機能と、金型の修正を定量化・効率化する革新的な「金型修正機能」を備えています。



● 直感的な手順でのリバースエンジニアリングが可能

ZREは、測定結果の点群データから簡単な手順で3D CADモデルを作成できます。従来のソフトウェアと異なり、三角メッシュの貼付けは不要。点群データから直接、面の生成を行うことができます。



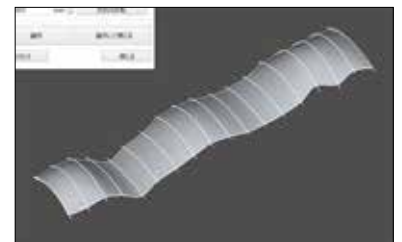
①点群データの自動分割

②分割した点群に形状を貼り付け、面を簡単に生成

③面を接続し、3D CADモデル完成

● 接触式測定の結果からも面の作成が可能な未知形状スキャニング機能

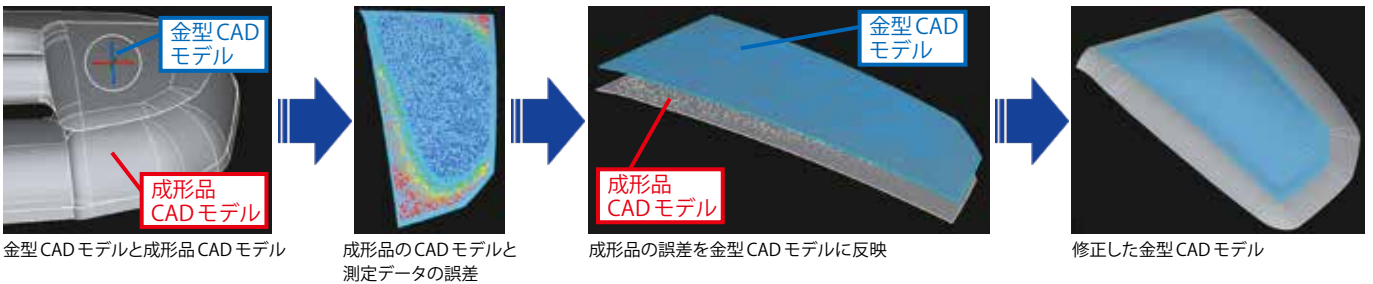
CADデータの無い面を簡単に測定できる未知形状スキャニング機能を搭載。予め測定したい面の範囲を囲うようにプロービングし、ZRE上で測定方向を指定するだけで、プロービングした範囲のスキャニング測定を実施。点群データをZREに取り込みます。この機能は非接触測定・接触測定の両方に対応しており、接触式プローブでも面の作成に必要なデータを取得することができます。



接触式プローブでの測定結果から面を作成した例

● 金型CADモデルを定量的に修正できる、革新的な「金型修正機能」(オプション)

成形品の3D CADモデルと測定データの誤差を金型CADモデルに反映して修正することで、従来は成形品の測定結果をもとに作業者が感覚的に調整していた金型の修正量を定量化。「成形品の測定→金型CADモデルの修正→成形品の再製作と測定→金型CADモデルの再修正……」というトライアンドエラーを最小限に抑え、金型修正を作業者の経験に頼らず、かつ極めて効率に行うことができます。



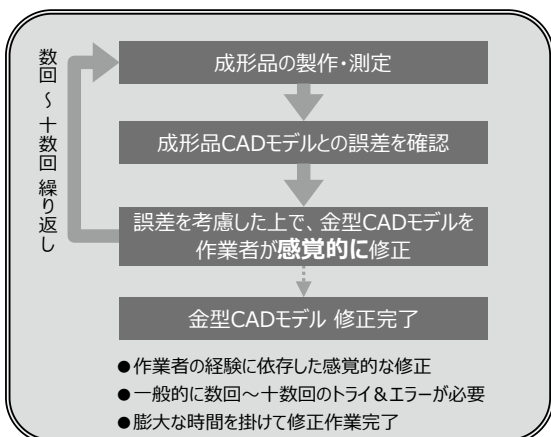
金型CADモデルと成形品CADモデル

成形品のCADモデルと測定データの誤差

成形品の誤差を金型CADモデルに反映

修正した金型CADモデル

従来の金型修正プロセス



作業効率
大幅アップ!

ZREを利用した金型修正プロセス

